



札幌医科大学ESCO事業におけるCGS導入

[北海道札幌市]

ダイダン株式会社、池田煖房工業株式会社、北海道ガス株式会社
株式会社エナジーソリューション

1

コージェネシステム ガスエンジンCGS: 930kW×2台

2

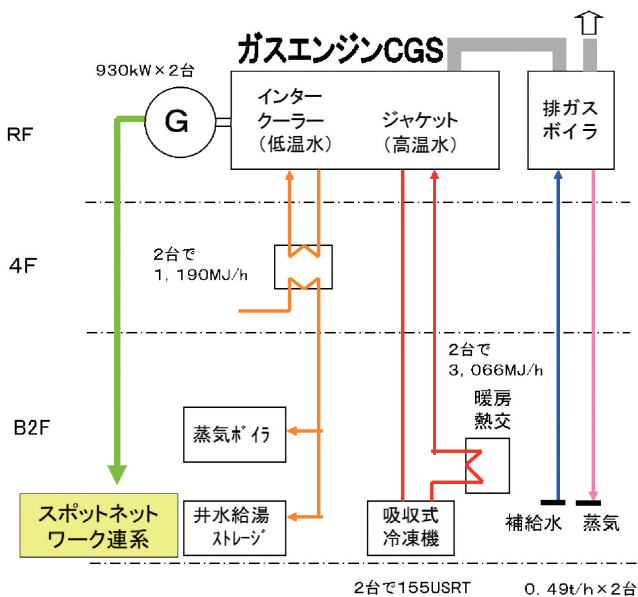
応募概要

ESCO事業の核としてCGSを導入。災害拠点病院であることから、長時間停電発生時に重要設備への給電を可能とするBOS仕様とし、病院機能維持を図った。省エネ性能としては、通常は利用されないインタークーラーの低温排熱利用や、回収排熱を優先利用する配管ワークなど排熱の高度利用を図り、CGS総合効率：76.9%、一次エネルギー削減率：20.9%を達成した。

その他、CGS導入により電力ピークを2/3に削減、1MW級CGSの寒冷地屋上設置、スポットネットワークとCGSとの系統連系における安全対策等に先導的に取組んだ事例。



システム概要



- 発電した電気はスポットネットワークと系統連系し、学内に供給
- 排ガスボイラで蒸気を発生
- ジャケット冷却水は
夏期：吸収冷凍機で冷水発生、冬期：暖房に利用
- インタークーラー冷却水は補給水の予熱に利用